

## 西加積地区の主な提言等と回答要旨

提言等の項目	H25秋に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
防災	伊豆大島での集中豪雨による土砂災害の報道を見ていると、行政の対応が遅いように感じられた。滑川市は夜間や休日、市長の不在時などは大丈夫か。	大雨の場合や大雨が予想される場合には、夜間でも担当職員が待機しているほか、川の警戒水域を超えた場合にはすぐに現場の確認を行っています。また、災害の種類やその状況ごとに対応できるようマニュアルを作成しており、市長・副市長等の不在時の対応についても規定してあります。
除雪	有金新町横の通学路は車1台分ほどしか除雪されず危険である。せめてすれ違えるぐらいの除雪をしてほしい。	子どもたちの通学を優先したいと思っていますが、各地域で同様の要望があります。除雪業者やオペレーターが少なくなっていることや、除雪車の台数にも制限があり、現段階での精一杯の状況です。
除雪	除雪業者によって丁寧さに差があるように感じる。市でも除雪の状況を把握してほしい。	除雪業者を集めた説明会においてしっかり伝えます。また、除雪の状況につきましては、連絡をいただければ現場を確認しに行きます。
除雪	除雪ボランティアとあるが、機械を使う場合の燃料費など実費の補助は無いのか。	除雪ボランティアにつきましては、1人暮らしの方の屋根雪降ろしを想定していますが、今後そういった面でも検討していきたいと思えます。
海上観光船	滑川—氷見間の海上観光船に参加した。滑川—射水間は残念ながら中止であったが、今年度の実験運航を終え、今後の海上観光船の見通しはどうか。	来年も実施したいと考えています。台風等の影響により滑川—射水間の運航は中止となりましたが、今後の参考となりました。これまでの結果を踏まえ、実施時期等を検討していきたいと考えています。
観光PR	ほたるいかに海上観光は、基本的には何十年もやる変わらない。天候に大きく左右されるところも厳しい。今後の滑川の観光には発想の転換等が必要だと思う。実務のエキスパートを雇うなどのテコ入れを。	滑川市は素晴らしい観光資源がたくさんあるのに宣伝下手だと言われることがあり、真摯に受け止めています。今後は外部のアドバイザーの手を借りていく必要があると考えています。
サギ(鷺)被害	行田公園にサギが住みついている木があるが、すごい匂いがする。木の枝の剪定のための予算等をつけてもらえば町内会としても協力するがどうか。	サギは木の丈夫な部分に巣を作るため、枝を剪定するぐらいでは効果が期待できません。そうすると木の伐採しかサギを寄せ付けない方法はありませんが、自然公園ということもあり、伐採は適当でないと考えています。
サギ(鷺)被害	タカを放してサギなどを追い払う方法をテレビで見たことがある。そういった方法を試してはどうか。	ご提言ありがとうございます。調べてみます。
市制60周年	市制60周年を記念したイベントもいいが、子どもたちに伝えていけるよう、滑川市についてまとめたものを作ればよいと思うがどうか。	5年ごとに市勢要覧を作成しており、今年も市勢要覧を作成します。今回は冊子ではなく電子版を予定しており、市ホームページなどでも公開する予定ですので、ぜひご覧になってください。
老人クラブ	高齢化社会にありながら老人クラブ加入者数は年々減少しており、このままでは国などからの補助が無くなり、存続できなくなるのではないかと危惧している。一口に老人クラブと言っても60代から90代まで幅広いため、画一的な活動だけでなくいろいろなメニューを用意したところ、活動についていけないと言って老人クラブを辞められる方もた。老人クラブ運営の厳しい現状への理解を。	老人クラブの活動や運営について、市としてもできる限り協力していきたいと考えています。もし補助が見直されるということになれば、国などへの働きかけも必要になってくると考えています。
市庁舎耐震工事	耐震工事はいつまで続くのか。市役所の各課の位置がころころ変わっているが、広報などで案内してほしい。	市庁舎、図書館ともに11月末には工事が完了する予定です。工事完了後、全ての課の移動が終わり次第、市広報誌で案内させていただきます。
避難場所	滑川中学校は避難場所になっているにもかかわらず、グラウンドまわりは雑草が生い茂り、道も狭く防犯灯もない。道路の拡張等を検討してほしい。	市道となれば、そういった要望にお応えしていくことも可能になると考えています。まずは市道へ格上げする必要があるため、町内会を通して要望書をいただければと思います。